

コーポレートコミュニケーション部：名古屋市東区東片端町8番地 Tel 052-950-6307 Fax 052-961-4071
(コード番号 9 9 8 7 東証プライム市場、名証プレミアム市場、札証)

2026年7月9日(木)

キュービックス管理医薬品の院内輸送システム「Cubixx Link」を提供開始 ～医療機関における在庫管理から院内輸送までの一貫したトレーサビリティを実現～

株式会社スズケン（本社：名古屋市、代表取締役社長：浅野茂、以下「スズケン」）は、スペシャリティ医薬品のトレーサビリティを実現する「キュービックスシステム※（以下、キュービックス）」の機能を拡張し、キュービックスから出庫された後の院内輸送時におけるトレーサビリティを確保するシステム「Cubixx Link（キュービックス リンク）」を開発し、10月1日より提供開始しますので、お知らせいたします。



院内輸送システム
「Cubixx Link」

1. 本サービスの背景と目的

近年、医薬品流通においては、バイオ医薬品や再生医療等製品など、高額かつ温度変化や衝撃に対する厳格な品質管理が求められるスペシャリティ医薬品が増加しており、廃棄ロス削減による社会コストの低減や、品質の高い医薬品の安定供給といった社会課題への対応が求められています。

このような社会課題を解決するため、スズケングループでは、2017年より「キュービックス」を開発・展開し、IoTやRFIDなどのデジタル技術を活用してスペシャリティ医薬品の在庫管理や品質管理、入出庫管理情報などのリアルタイムデータを一元管理することで、GDP（医薬品の適正流通）ガイドラインに準拠した、卸物流から医療機関までのトレーサビリティを実現しています。

現在、キュービックスは全国で約750台が稼働し、がん拠点病院で6割程度、国立大学法人で9割程度に導入されています。これにより、医薬品の厳格な品質管理が担保されることから、年間約70億円の廃棄ロス削減に貢献できたものと分析しています。

一方、キュービックスを導入している医療機関では、キュービックスから出庫された後のトレーサビリティ確保のご要望に加え、スペシャリティ医薬品は患者さまの状態により、投与延期や処方変更が生じやすいという特性から出庫後の廃棄ロスリスクが高まり、再利用・再流通が困難となる点が課題となっています。

こうした課題に対応するため、キュービックスから出庫された後の院内輸送時においても、トレーサビリティを確保できる新システム「Cubixx Link」を開発しました。

今後、スペシャリティ医薬品の市場拡大が見込まれる中、キュービックスによる管理品目の在庫管理から院内輸送までの一貫したトレーサビリティを実現することにより、さらなる品質管理の向上と廃棄ロスの削減に大きく貢献できるものと考えています。

なお、当社グループでは、2019年5月より、パナソニックと共同開発した医薬品定温輸送ボックス「VIXELL」を活用し、GDPガイドラインに準拠した医薬品の品質管理・安定供給体制を実現しています。

本システムは、キュービックスで培ったRFID技術およびスペシャリティ医薬品管理のノウハウと、パナソニック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役 社長執行役員 CEO：豊嶋明、以下「パナソニック」）と共同開発した医薬品定温輸送ボックス「VIXELL」の定温輸送技術を融合することで開発されたものです。

スズケングループは、今後もGDPガイドラインに準拠したスペシャリティ医薬品のトータル・トレーサビリティの高度化を推進することで、社会コストの低減と安心・安全で高品質な医薬品流通の実現を通じ、日本の医療に貢献してまいります。

※ キュービックスシステム (<https://www.suzuken.co.jp/product/traceabilitysystem>)

IoTとRFID技術を搭載した専用保管庫による医薬品のトレーサビリティシステムです。この仕組みにより、これまで医療機関などで管理が困難であった医薬品の使用期限・在庫状況・温度変化の把握をはじめ、入庫管理やセキュリティ管理を効率的に行うことが可能となります。また、インターネットでリアルタイムに温度管理や在庫管理ができ、輸配送中の温度変化や衝撃なども24時間監視することが可能です。2017年に国内展開を開始し、現在は地域の中核病院や専門病院などを中心に採用されています。

2. 院内輸送システム「Cubixx Link」の主な特長

- ・ キュービックスから専用RFIDを貼付した薬剤を「Cubixx Link」に移載し、装置内でRFIDを読み取ることで、在庫・温度情報を一元管理
- ・ 電波遮断ケースの採用により「Cubixx Link」内でのRFID読み取りの精度を向上させ、薬剤の数量を可視化
- ・ バッテリー駆動のモバイルルーターを設置し「Cubixx Link」内の汎用温度測定ロガーから取得した温度データをリアルタイムで送信・閲覧が可能
- ・ 2-8℃の温度帯に対応し、「Cubixx Link」内で約24時間の保管が可能
- ・ 未使用薬剤はキュービックスへ再格納することで、品質を担保した上で、再利用・再流通が可能

3. 院内輸送システム「Cubixx Link」の運用フロー

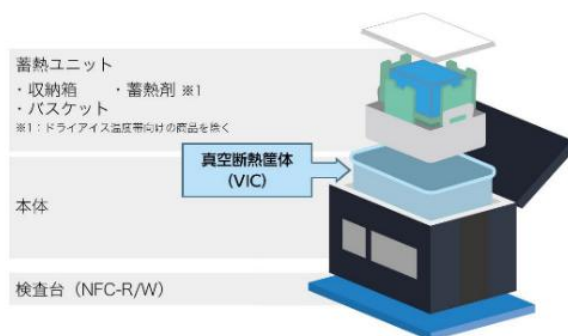


【参考】 医薬品定温輸送ボックス「VIXELL」 (<https://www.panasonic.com/jp/business/vixell.html>)

(1) 「VIXELL」の製品概要

パナソニックが開発した新素材「真空断熱筐体 (VIC: Vacuum Insulated Case)」を用いた、堅牢性と長時間の保冷性能を兼ね備えたIoT対応の保冷ボックスです。多様な温度帯 (2-8℃、15-25℃、-20℃以下、ドライアイス等) に対応するほか、通信用電波の透過性を確保しているため、輸配送中におけるボックス内の温度データを遠隔で取得することが可能です。

上市薬をはじめ、治験薬、再生医療等製品、新型コロナウイルスワクチンなど、厳格な温度管理が求められる製品の輸配送を幅広くサポートします。



(2) 「VIXELL」の主な特長

- ① 高断熱構造・長時間保冷：保冷性能の向上により長距離・長時間輸送を実現
- ② 強度・耐久性：出荷作業や輸送途中での破損を防止
- ③ 健全性：保冷温度帯からの温度逸脱のリスクを低減
- ④ さまざまな温度帯への適応：蓄熱ユニットや保冷剤を入れ替えるだけの簡単操作
- ⑤ IoT 親和性：ワイヤレスでIoT 機器と連携し、開封しなくてもボックス内の監視が可能

(3) 「VIXELL」の製品ラインナップ

VIXELL Box Type-S	VIXELL Pallet	VIXELL Container
配送に適した軽量・コンパクトタイプ	カートンや一斗缶などの輸送に適したタイプ	パレットに積んだ荷物を丸ごと格納可能
		
収納容量：1～13L ボックス重量：5kg	収納容量：416L 本体重量：130kg	収納容量：1,541L 本体重量：390kg

以上

<お問合せ先>
 株式会社スズケン コーポレートコミュニケーション部 林
 〒461-8701 名古屋市東区東片端町 8 番地
 TEL:052-950-6307 FAX:052-961-4071
<https://www.suzuken.co.jp>